

## 会 議 議 事 録

1	会議名	令和3年度第1回長岡市障害者自立支援協議会
2	開催日時	令和3年7月20日（火曜日） 午後3時00分から午後4時15分まで
3	開催場所	長岡市社会福祉センタートモニア 3階 多目的ホール
4	出席者名	<p>(委員) 西脇 美智子 会長 入倉 光一郎 副会長          井田 智子 委員 井上 陽子 委員          大崎 良彦 委員 太田 大輔 委員          小田島 奈緒子 委員 神村 典子 委員          桑原 拓 委員 小林 由香 委員          鈴木 陽子 委員 高桑 祐子 委員          高橋 秋美 委員 中川 よし枝 委員          林 勝彦 委員 藤田 芳雄 委員          三谷 力哉 委員</p> <p>(事務局) 福祉保健部長 福祉課長 福祉課長補佐          福祉課障害者基幹相談支援センター長          福祉課障害活動係長 福祉課障害支援係長          子ども・子育て課子ども家庭センター相談担当係長          ほか関係職員          相談支援センターふかさわ          障がい者支援センターあさひ          越路ハイム地域生活支援センター          相談支援センターふかさわ分室サンスマイル          障害者相談支援センターとちお</p>
5	欠席者名	菊入 恵一 委員
6	議題	<p>(1) 長岡市の障害者福祉の状況について</p> <p>(2) 長岡市障害者基幹相談支援センターの相談対応実績</p> <p>(3) 専門部会の検討状況について</p> <p>(4) その他</p>

7 審議の内容	
発言者	内 容
障害者基幹相談支援センター長	令和3年度第1回長岡市障害者自立支援協議会を開会いたします。開会にあたり、福祉保健部長が御挨拶申し上げます。
福祉保健部長	<p>本日皆さん大変暑い中ご出席いただきまして大変ありがとうございます。委員の皆様方におかれましては日頃から長岡市の福祉に多大なるご理解ご協力をいただいておりますこと深く感謝申し上げます。また当委員会の委員につきまして、今年度は改選の年ですけれども、新任の11人の方を含めまして、18人の方からお引き受けいただいたこと、誠にありがとうございます。任期は今年度から3年ということですので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>今年度は、令和3年度から5年度までの3か年を計画期間としている第6期の障害者基本計画・障害福祉計画の初年度であります。福祉施設の入所者の地域生活移行や地域生活支援拠点の整備など、障害者支援に一層の充実が図られるよう皆様と一緒に取り組んで参りたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>長岡市の取り組みとしてはコロナ渦における福祉事業所の支援として、就労系の支援施設の販路の拡大や利用者の利益向上に向けた販売会の拡大開催です。ネット販売のチャレンジに対する支援を行うことなどを予定しておりますし、市議会でも議論になりましたが、強度行動障害が希望通りのサービスを受けられないというような受け皿不足の問題を受けまして、サービス受け皿検討部会を立ち上げ検討することとなりました。そのほかに精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築なども重点課題として位置付けております。地域共生社会の推進に向けて取り組んで参りたいと考えております。</p> <p>コロナ渦の会議となりますので事務局の説明も簡潔に行いますが、そういう状況であっても有意義な会議となりますことをお願い申し上げ挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願いいたします。</p>
障害者基幹相談支援センター長	<p>次第、2 自己紹介について</p> <p>今年度は委員改選がございましたので、委員の皆様、委託相談事業所の方及び事務局の方から一言ずつ自己紹介をお願いいたします。配席図をご覧ください、西脇委員から時計周りをお願いいたします。</p>
委員、事業所、事務局	(挨拶)
障害者基幹相談支援センター長	<p>次第、3 会長・副会長の選任について</p> <p>会長・副会長については、協議会開催要領第5条第2項の規定により、委員の</p>

委員	<p>互選により選出することとされています。ご推薦がありましたらお願いいたします。</p> <p>皆様からのご推薦の声が無いようでございますので、事務局から推薦させていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>「一任します」</p>
障害者基幹相談支援センター長	<p>それでは、福祉課長、提案をお願いいたします。</p>
福祉課長	<p>事務局からの提案としまして、長岡商工会議所女性会の西脇委員に会長を、障がい者就業・生活支援センターこしじの入倉委員に副会長をお願いしたいと思います。</p> <p>なお、入倉さんにつきましては、任期は3年を前提としてお願いしたいと思います。西脇さんにつきましては、商工会議所女性会の会長の任期が令和4年3月までのため、自立支援協議会の会長の任期も令和4年3月までの前提でお願いしたいと思います。従いまして、令和4年4月以降の会長職に就きましては、来年、改めて決定したいと考えております。</p> <p>以上を踏まえまして、長岡商工会議所女性会の西脇委員に会長を、障がい者就業・生活支援センターこしじの入倉委員に副会長をお願いしたいと思います。いかがでしょうか。</p>
委員	<p>「異議なし」</p>
障害者基幹相談支援センター長	<p>「異議なし」とのこと、会長は西脇委員、副会長は入倉委員に決定いたしました。</p> <p>それでは、会長から一言ごあいさつをお願いいたします。</p>
西脇会長	<p>長岡商工会議所女性会の会長をさせていただいております、西脇でございます。昨年一年間この会議に出席させていただいて、右も左もわからないというのはこういう世界のことを言うんだなというくらい、本当に皆さんがなんであの方が会長なんだと思われている方がたくさんいらっしゃると思うんですけど、いろいろな事情をくみまして、私も学ばせていただくということで会長をお引き受けいたしました。今ほどこの会の前に研修会がございまして、勉強させていただきましたけれども、組織の枠だとか、仕組みだとかそういったことではなかなか達成が難しいと感じました。こうやって皆さんと顔を合わせて、一人一人がそれぞれ</p>

<p>障害者基幹相談支援センター長</p>	<p>れの立場を理解しながら、それぞれの環境を思いやり、組み取りながら会の運営ができて、第 6 期の障害者基本計画・障害福祉計画の目標が達成できればいいと思っております。私の力不足を皆さまから補っていただきまして 1 年間努めさせていただきたいと思っておりますのでよろしくをお願いいたします。</p> <p>それでは、副会長から一言ごあいさつをお願いいたします。</p>
<p>入倉副会長</p>	<p>障がい者就業・生活支援センターこしじの入倉と申します。</p> <p>私は日々福祉サービスを提供するところにいるわけではないので、福祉サービスについての意見というのは難しいかもしれませんが、中越圏域の就労について携わっておりますので、そういった見地から、色々なお話しができればと思っておりますので、少しでも長岡市の自立支援協議会が活性化するようなご意見、言えるような勉強をしたいと思っておりますので一年間よろしくをお願いいたします。</p>
<p>障害者基幹相談支援センター長</p>	<p>協議会開催要領第 6 条第 1 項の規定により、協議会の会長は会長が議長となるとされていますので、これ以降の議事進行は西協会長からお願いいたします。</p>
<p>西協会長</p>	<p>それでは、次第に沿って進めさせていただきます。</p> <p>質問等については、報告が終わってから、聞かせてまいります。</p>
<p>福祉課課長補佐</p>	<p>次第、4 長岡市の障害者福祉の状況について (資料No.1 により説明)</p>
<p>障害者基幹相談支援センター職員</p>	<p>次第、5 長岡市障害者基幹相談支援センターの相談対応実績について (資料No.2 により説明)</p>
<p></p>	<p>次第、6 専門部会の検討状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会について (資料No.3 により説明)</li> <li>・令和 2 年度の協議会活動実績 (資料No.4 により説明)</li> <li>・相談体制部会 (資料No.5 により説明)</li> <li>・相談支援部会 (資料No.6 により説明)</li> <li>・就労部会 (資料No.7 により説明)</li> <li>・地域づくり部会 (資料No.8 により説明)</li> <li>・障害者にも対応した地域包括ケアシステム協議の場 (資料No.9 により説明)</li> <li>・サービス受け皿検討部会 (資料No.10 により説明)</li> </ul>

西協会長	全体を通しての質問等を受け付けさせていただきます。
A 委員	<p>次第、4 長岡市の障害者福祉の状況について質問です。</p> <p>精神障害者保健福祉手帳の所持数が 165 増加とか、自立支援医療の受給者数も 524 増というお話があったかと思うんですけど、これについて何か理由があればお聞かせください。</p>
障害活動係長	<p>精神手帳の所持者数は増加傾向ということですが、どの年代においても増加傾向であります。理由として考えられることは、社会参加や、社会復帰をしやすくするため、サービスの利用のためかというふうに思っております。</p>
B 委員	<p>次第、4 長岡市の障害者福祉の状況について提案です。</p> <p>福祉サービス別の利用者数というところで、ここは延べ人数で表記して頂いてるところなんですけど、実際にどれくらいの方が、実人数としてどのサービスを使っているかということも参考にさせていただきたいと思っております。これは月の延べ人数を掛けているような、実人数を掛けているような形かと思しますので、実際にどれくらいの方が使われているのか、重度訪問介護ですと 20 ですのでたぶん実人数にするとお二人なのかなと思うんですけど、そういった視点でも出していただくとサービスの大小とか現実的なところがまた見えてくるのかなと思います。</p>
C 委員	<p>次第、4 長岡市の障害福祉状況の虐待について質問と全体に対する意見です。</p> <p>(質問) 虐待が増えていると報告がありましたが、虐待そのものが増えているというふうに認識されているのか、それとも今までも虐待はあったけれど潜っていて明らかになってきたということなのか、教えてください。</p> <p>(意見) 知的障害、精神障害の皆さんの中で就労の目的でいろいろお話もあると思います。今年度から第 6 期の障害者基本計画・障害福祉計画からスポーツ文化について取り入れています。日常をより豊かにしていくためのスポーツ文化、スポーツ活動等にも目を向けていく必要があると思いました。</p>
障害者基幹相談支援センター職員	<p>質問にありました通報が増えた背景というところですが、いろいろな見方があるかと思われます。こちらの方では深く掘り下げたところまではできていないというのが実情になりますが、少し細かく通報件数の内容の方を申し上げたいと思います。令和 2 年度の通報件数は 53 件でした。通報の内訳としましては、警察からの通報が 26 件、こちらの方は前年度と比べて 11 件ほど増加しているというような傾向にあります。続いて多かったのが、相談支援専門員からの通報というこ</p>

	<p>とで、こちらは 10 件となっております。令和元年度と比べて 9 件の増加というような結果となっております。警察からの通報に関しましては、被害を受けたとされる精神障害をお持ちの方などが 110 番通報をして、そこからこちらに通報が入るという傾向が多いように見受けられます。</p> <p>また、相談支援専門員からの通報につきましては、障害者の相談支援の中での状況が虐待ではないかということで通報をいただいているような傾向がございます。</p> <p>はっきりとしたお答えにならず申し訳ないんですが、気持ちとしては障害者虐待の概念が浸透してきているというところの受け止めとりたいところですが、実際としてはどうなのかというところまでは、分析ができておらずはっきりとお答えできません。申し訳ありません。</p>
<p>障害者基幹相談支援センター長</p>	<p>一つ補足させてもらいたいと思います。虐待の通報に関する件数の件です。虐待の通報の件数が、元年度と 2 年度と比べますと大幅に増えております。先ほどはっきりとしたことは申し上げられませんがというところは変わらないんですが、一般の認識としまして、児童虐待のニュースなど虐待に関するニュースは報道されております。それらを背景にしまして、虐待に対する認識が市民の方に広まってきつつあるのではないかと感じしております。そうしたことで、これは虐待ではないかということで通報いただくケースもございます。虐待の確認をしたところ、結果虐待とは認められないというケースもございます。通報の件は以上でございまして、虐待の判断と認められたケースについても元年度と 2 年度を比べますと増えております。</p>
<p>D 委員</p>	<p>資料No.9-3、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの協議の場について質問です。</p> <p>この報告書を見ますと、病院から地域に移行することについての協議の場なんでしょうか。</p>
<p>障害者基幹相談支援センター職員</p>	<p>(資料No.9-3 の内容を説明)</p>
<p>E 委員</p>	<p>(提案) 精神障害で多いのは統合失調症です。統合失調症の本質的な症状としては、慢性的な陰性症状です。これになりますと意欲が低下しまして、毎日無為な生活、やることなく日中寝てばかりいる、というような状態に陥りがちです。そうしますと老後がより介護が必要になってくるかと思えます。若いうちにいろいろなサービス、特にコミュニケーション、会話が必要なんです。医療の方は薬が主体になっておりますが、大切なのは薬と会話、これをもって回復の道が</p>

<p>西協会長</p> <p>障害者基幹相談支援センター長</p>	<p>開かれるんじゃないかと思うわけです。そこで提案したいことは、病院から退院するにあたって先生やソーシャルワーカー、看護師、精神保健福祉士などの方々と協議なさると思いますが、それと同様に医師、看護師、保健師、ソーシャルワーカー、精神保健福祉士と色々な方々と一体的になって、在宅で陰性症状で苦しんでいるという当事者を支援していただくサービスがあるといいと思っております。やはり陰性症状で長く時間が過ぎますと、高齢になった場合は、自発性、主体性、選択性そして自己決定する、そういった力がますます落ちていき、ついには若くして介護に陥るんじゃないかなということなんです。できるだけ自立的に人生を送ってもらいたいという思いがあります。保健福祉を一体的に進めていける、そういったサービスを望んでおります。かなりハードルは高いかもしれませんが、ぜひ医療の方と一体的になるようなサービスをお願いしたいと思っております。</p> <p>大変活発にご質問をいただきまして、ご意見等もいただきましてありがとうございました。予定しておりました議題をすべて終了させていただきました。それでは進行を事務局に返します。</p> <p>次第、7その他について 事務局の方からは特に提案等はございません。</p> <p>以上をもちまして、第1回長岡市障害者自立支援協議会を閉会いたします。本日はお忙しい中、誠にありがとうございました。</p>
<p>(会長の署名欄)</p>	